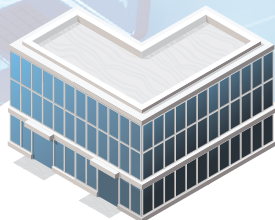


クラウドストレージにもっと自由を! Cloud Volumes ONTAP

NetApp Cloud Volumes ONTAP (CVO)は、アマゾン ウェブ サービス (AWS)、Microsoft Azure、Google Cloud Platform (GCP) といったパブリッククラウド上でONTAPの機能を利用できるクラウドストレージソリューションです。クラウドストレージの機能を補完し、あたかもオンプレミスストレージのような利便性を提供します。

データセンター

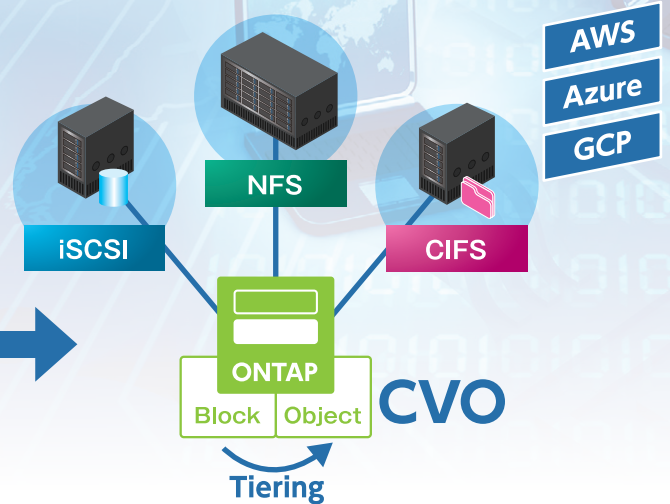


仮想ホスティング



オンプレミス環境

パブリッククラウド



SnapMirror

CVOのメリット!

- パブリッククラウド上に構築するNetApp ONTAP
- クラウドストレージにNetApp ONTAPと同等の機能を提供
- ONTAPの機能を通してマルチ・ハイブリッドクラウド環境でのデータ連携
- オンプレのONTAPとパブリッククラウドのONTAP (CVO) を OnCommand Cloud Manager (OCCM) で一元管理
- OCCMを使えば、マルチ・ハイブリッドクラウドなデータ連携もGUIで設定可能
- 柔軟なライセンスモデル (サブスクリプション or 従量課金)

CVOで利用可能な機能!

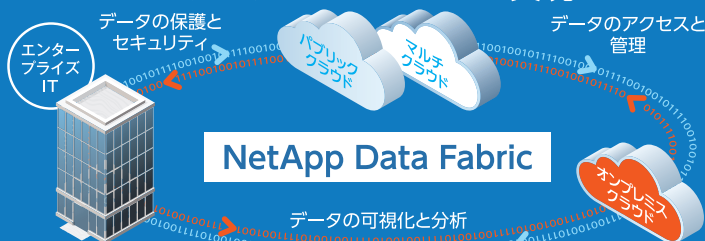
- ファイルサーバ機能 (NFS/CIFS/iSCSI)
- スナップショット
- データレプリケーション (SnapMirror / SnapVault)
- 重複排除、圧縮
- パブリッククラウドと連携した階層化 (FabricPool) など

マルチ・ハイブリッドクラウドなストレージ管理とデータ連携に
オンプレミスストレージのような分かり易さを提供し、クラウドストレージをもっと自由に!

かわいいデータには旅をさせろ!?

Data Fabric とマルチ・ハイブリッドクラウド

データ・ドリブンなITを実現

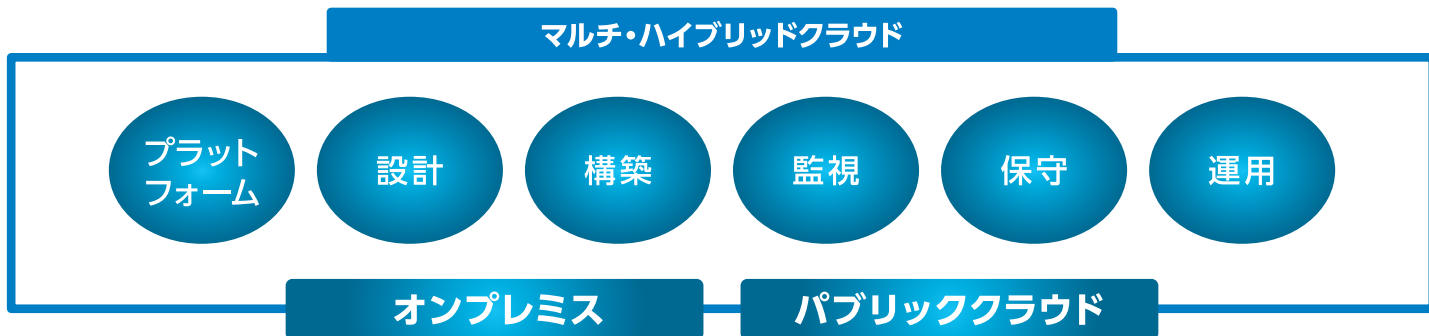


CVOで実現するData Fabric (データドリブンなIT)の世界
オンプレミス、パブリッククラウド、データセンター。

データがますます重要になるこれからのITでは、データが様々な環境の間を自由に移動でき、必要なデータがどこに存在していても、いつでも安全にアクセスできる環境が要求されます。「Data Fabric」はオンプレミスとクラウド環境で一貫したデータ管理を提供し、いつでもどこにデータが存在していてもデータを自由に使える世界を目指すNetApp社のビジョンです。CVOは、マルチ・ハイブリッドクラウド環境でのデータ連携を容易にし、Data Fabricの実現に必要な重要なエンジンです。

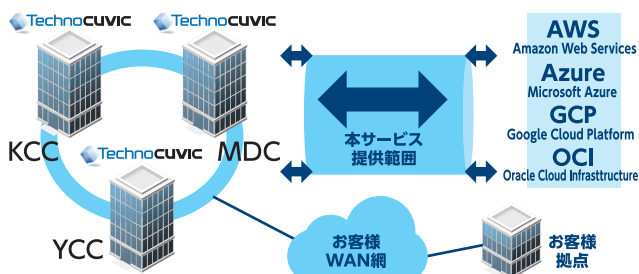
マルチ・ハイブリッドクラウド環境は実は面倒…

マルチ・ハイブリッドクラウド環境だからこそ発揮されるCTCのマルチサポート力



CTCは全部やる! CTCは何でもやる!!

マルチクラウド接続サービス



CTCデータセンターを経由し、お客様システムとパブリッククラウドを短期間且つ安全に接続。お客様システムを設置するデータセンターとパブリッククラウドとの接続回線を提供し、さらに接続に必要な機器のマネージドサービスも提供。

CTCは回線もデータセンターもやる

基盤/環境

パブリッククラウドサービス



導入アセスメントサービス

インテグレーションサービス

オペレーションサポートサービス

CTCはパブリッククラウドの利用環境だけでなく、導入アセスメントサービス、インテグレーションサービス、システム監視・運用管理サービスも提供。お客様のマルチクラウド活用を全面的にサポート。

CTCはパブリッククラウド活用のためのサービスもやる

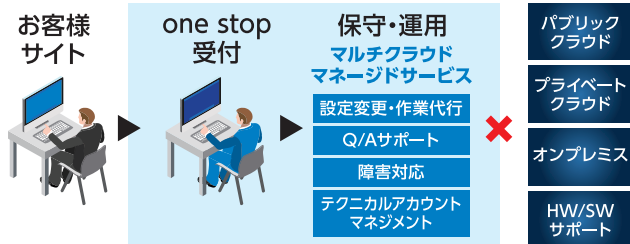
設計/構築

マルチクラウド ITライフサイクル

CTCはone stopで保守も運用もやる

保守/運用

マルチクラウドマネージドサービス



マルチクラウド環境に必要なマルチベンダーサポートを提供。オンプレミスからパブリッククラウドまで、あらゆる環境で稼働するシステムの保守・運用サービスをone stopで提供。

統合監視

CTCはハイブリッド統合監視もやる

Multi Platform Monitoring



MPMは様々なマルチ・ハイブリッドクラウド環境に対して包括的な監視を提供する一元管理サービス。「監視・通知機能」「リソース可視化・分析機能」「インシデント管理機能」を提供。